

Year: 2010

Location: United States

Program:

メタル・シャッター・ハウス



再開発地区である敷地周辺一帯には次々と高層ビルが立ち並び始め、敷地は日中のほとんどの時間において影になってしまう。そうした状況のなか、なるべく自然光を取り入れるために各住戸とも南側には吹き抜けを設け、そこに面するファサードはガラスシャッターとしている。北面ファサードはパンチングメタルのロールアップシャッターとし、住戸の前後のシャッターを開け放てば、住戸は開放感に満ちた空間となる。